



2014年度 第1四半期 決算説明会

三菱自動車工業株式会社

2014年7月30日

2014年度 第1四半期 実績



パイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライム2014
『MiEV Evolution III』が電気自動車改造クラスで初優勝

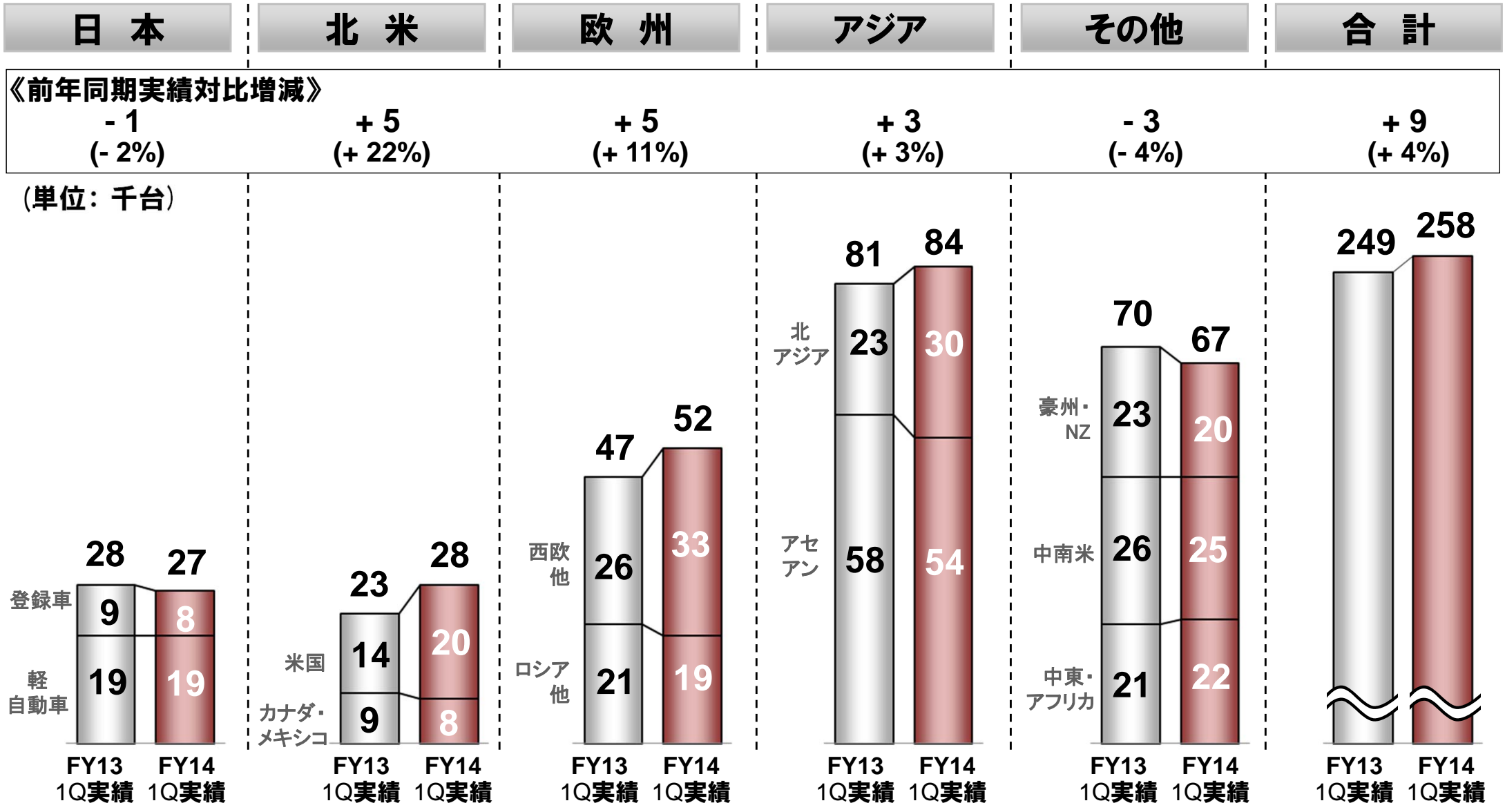
第1四半期の営業利益は5期連続増益(過去最高益)を達成

(単位: 億円)

	FY13 1Q ('13/4-'13/6)	FY14 1Q ('14/4-'14/6)	増減	
	実績	実績	差異	率
売上高	4,094	5,138	+1,044	+25%
営業利益 (利益率)	160 (3.9%)	310 (6.0%)	+150	+93%
経常利益 (利益率)	223 (5.4%)	326 (6.4%)	+103	+46%
当期利益 (利益率)	164 (4.0%)	282 (5.5%)	+118	+71%

2014年度 第1四半期 小売台数実績 【前年同期対比】

米国、西欧、北アジアで伸長し、前年同期を9千台上回る



※注) 14年度第1四半期小売台数実績は速報値。

営業利益増減分析【前年同期対比】

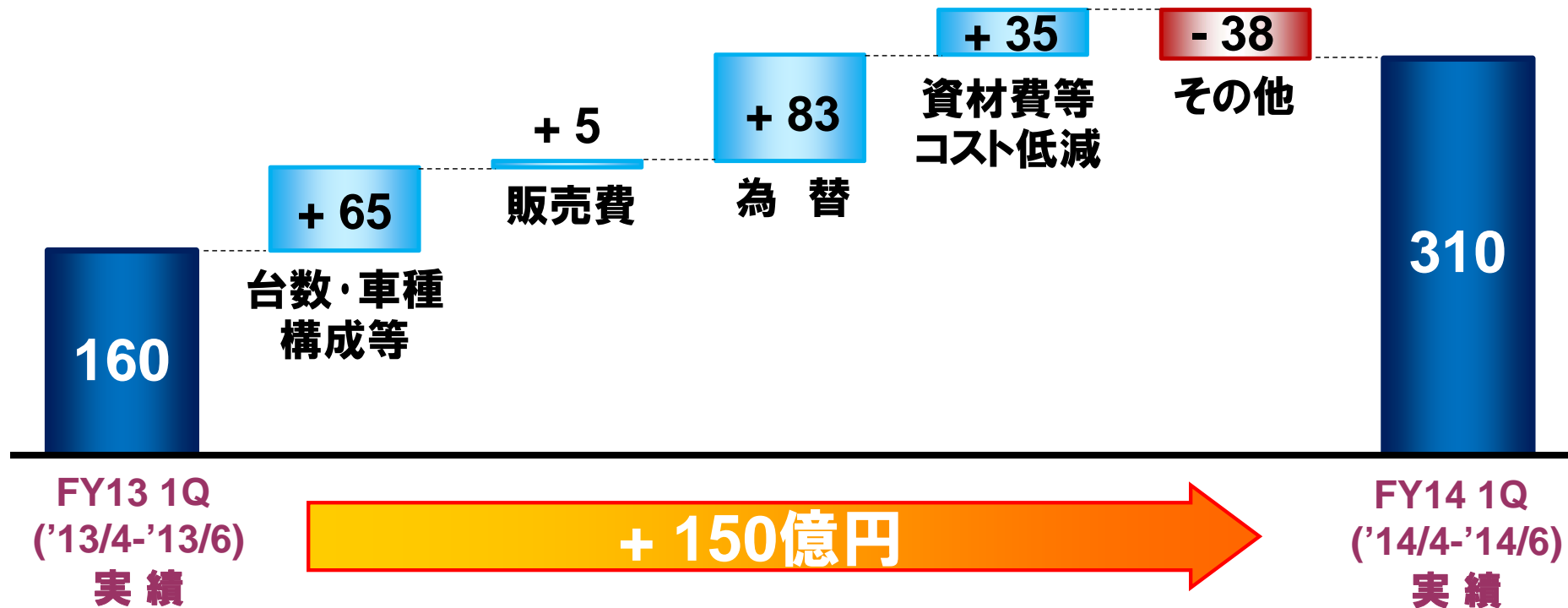
台数MIXの改善、コスト低減努力、為替の好転により増益

(単位：億円)

台数・車種構成等 地域別内訳	
日本	+ 37
北米	- 8
欧州	+ 23
アジア	- 8
その他	+ 21

主要通貨別内訳			
	売上レート(円)		影響額 (億円)
	FY13	FY14	
米ドル	98	102	+ 11
ユーロ	127	140	+ 34
豪ドル	99	95	- 15
タイバーツ	3.31	3.15	+ 31

その他の主な内訳	
間接員労務費	- 12
部用品 他	- 26



販売台数・売上・利益ともに期初公表計画から変更なし

(単位: 億円、千台)

	FY13 ('13/4-'14/3)	FY14 ('14/4-'15/3)	増減	
	実績	見通し	差異	率
売上高	20,934	23,000	+2,066	+10%
営業利益 (利益率)	1,234 (5.9%)	1,350 (5.9%)	+116	+9%
経常利益 (利益率)	1,295 (6.2%)	1,380 (6.0%)	+85	+7%
当期利益 (利益率)	1,047 (5.0%)	1,100 (4.8%)	+53	+5%
販売台数	1,047	1,182	+135	+13%

■ 2014年度第1四半期実績

第1四半期の営業利益は5期連続増益(過去最高益)を達成

- 販売台数(小売) : 前年同期比 4%増加の258千台
- 販売台数(卸売) : 前年同期比 26%増加の315千台
- 売上高 : 前年同期比 25%増収の 5,138億円
- 営業利益 : 前年同期比 93%増益の 310億円
- 経常利益 : 前年同期比 46%増益の 326億円
- 当期利益 : 前年同期比 71%増益の 282億円

■ 2014年度通期見通し

販売台数・売上・利益ともに期初公表計画から変更なし

- 販売台数(小売) : 前年比 13%増加の1,182千台
- 販売台数(卸売) : 前年比 12%増加の1,402千台
- 売上高 : 前年比 10%増収の 23,000億円
- 営業利益 : 前年比 9%増益の 1,350億円
- 経常利益 : 前年比 7%増益の 1,380億円
- 当期利益 : 前年比 5%増益の 1,100億円

Appendix



(単位：億円)

	FY13 1Q ('13/4-'13/6) 実績	FY14 1Q ('14/4-'14/6) 実績	増減
売上高	4,094	5,138	+ 1,044
- 日本	842	1,085	+ 243
- 北米	443	478	+ 35
- 欧州	849	1,475	+ 626
- アジア	846	953	+ 107
- その他	1,114	1,147	+ 33
営業利益	160	310	+ 150
- 日本	- 58	- 21	+ 37
- 北米	- 23	- 22	+ 1
- 欧州	47	126	+ 79
- アジア	127	110	- 17
- その他	67	117	+ 50

2014年度 地域別業績見通し【前年度対比】

(単位: 億円)

	FY13 実績	FY14 見通し	増減
売上高	20,934	23,000	+2,066
- 日本	4,741	5,000	+259
- 北米	2,294	2,200	- 94
- 欧州	4,843	5,500	+657
- アジア	4,157	5,400	+1,243
- その他	4,899	4,900	+1
営業利益	1,234	1,350	+ 116
- 日本	9	30	+21
- 北米	- 38	0	+38
- 欧州	372	480	+108
- アジア	598	570	- 28
- その他	293	270	- 23

貸借対照表【前年度末対比】

(単位：億円)

	FY13 末 (' 14/3月末)	FY14 1Q末 (' 14/6月末)	増 減
資産合計	15,439	14,857	- 582
うち 現金預金	4,501	4,249	- 252
売上債権	1,735	1,487	- 248
たな卸資産	2,075	2,085	+ 10
負債合計	9,939	9,304	- 635
うち 仕入債務	3,557	3,347	- 210
有利子負債	2,224	1,977	- 247
純資産合計	5,500	5,553	+ 53

設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位：億円)

	FY13 1Q ('13/4-'13/6) 実績	FY14 1Q ('14/4-'14/6) 実績	FY14 ('14/4-'15/3) 通期見通し
設備投資 (前年同期比)	182 (+50%)	88 (- 52%)	900 (+25%)
減価償却費 (前年同期比)	132 (+8%)	124 (- 6%)	580 (+10%)
研究開発費 (前年同期比)	167 (+18%)	164 (- 2%)	720 (+7%)

本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご注意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

Drive@earth



MITSUBISHI MOTORS